

第8次氷見市総合計画基本構想（案）重点プロジェクトについて

5 重点プロジェクト

変化する社会経済環境のもと、これまでのまちづくりを継承しつつ、第8次氷見市総合計画の計画期間内において、目指す都市像を実現するため、特に重点的かつ戦略的に取り組むべきテーマで、それぞれの分野の施策に波及効果のある事業等を重点プロジェクトとして位置付けます。

重点プロジェクトの施策の具体化は、実施計画に基づき進めるとともに、毎年度の施策の構築や予算編成等を通し、効果的・弾力的に展開していきます。

(1) 防災・安全ネットワーク構築プロジェクト

市民一人ひとりの生活に直結する様々な問題の相談体制等を強化するとともに、集中豪雨、台風、豪雪、地震、津波等の自然災害、原子力災害や様々な危機に対する備えを充実し、安全で安心な市民生活を確保します。

また、けがを負ったり、病気になったりした場合に適切な医療や介護が受けられ、高齢者や障がい者が福祉サービスを必要とする場合に多様なサービスが利用できる体制を整備し、セーフティネットの行き届いた社会を構築します。

(2) あったか子育て充実プロジェクト

身近な子育て相談・支援体制や保育サービスの充実、仕事と子育ての両立支援等により、家庭や地域において、子育てに夢を持ちながら次代を担う子どもたちを健やかに生み育てることができる環境を整備します。

また、学校内の活動だけではなく、地域社会を巻き込んだ様々な活動を展開し、生きた経験をさせることによって、子どもたちが未来に夢や希望を描き、それを実現できる力を培う教育を充実します。

(3) はつらつ長寿社会実現プロジェクト

すべての市民が健康への目標を持ち、ライフステージに応じた生活習慣を身に付けることや、人のつながりや地域のつながりを強くすることなどにより、生涯にわたって心身ともに健康で幸せに暮らすことができる環境を整備します。

また、高齢者の文化活動や趣味活動を通じた仲間づくりや就労等を通じた社会参加の取組み、高齢者の持つ知恵や技を学ぶ世代間交流活動などを支援し、地域での「生涯現役」を促進します。

さらに、地域福祉を支える人材の養成等を進め、高齢者の住み慣れた地域での自立した生活を支えます。

(4) **1町19ヶ村の地域力発揮・向上プロジェクト**

中山間地域等における維持・存続が危ぶまれる集落の機能維持や活性化を図るため、大字の枠組みを越えた旧町村の枠組みによる、人々の絆を大切にしたい支え合いのコミュニティ活動を促進します。

また、地域住民による移動手段的確保等の地域の課題を解決するためのモデル的な取り組みへの支援や、地域相互やまちづくり団体、NPO等の多様な主体が協働した地域力を高める取り組みに対して支援します。

さらに、市職員が地域に出向き、地域と行政とのパイプ役となり、地域づくりのコーディネーターとして支援する仕組みづくりにも取り組みます。

(5) **「きれい」ふるさとプロジェクト**

本市の貴重な財産である農山漁村における美しい自然景観や生態系などについて、市民と行政の協働により保全、活用を進めるとともに、地域を花とみどりで彩るなどの快適な居住環境づくりを積極的に進めます。

また、市民一人ひとりが、自分の日常生活が自然や環境に影響を及ぼしているということを認識しながら身近な省資源・省エネルギーを実践する環境にやさしい生活を促進するなど、数多くの「きれい」に満たされたまちを創造します。

(6) **ふるさと教育・地域リーダー育成プロジェクト**

子どもから大人までが先人たちの営みを学ぶ「ふるさと教育」の教材や体験活動等を充実させることにより、連綿と受け継がれてきたふるさとの歴史や文化、自然などに対する理解を深めます。

さらに、それらを大切に継承し、発展させようとする意欲や、自分が地域社会の一員であるという自覚を養い、将来への夢や目標をもった地域づくりの中核を担う人材を育みます。

(7) **生涯学習・スポーツ振興プロジェクト**

子どもから高齢者まで、市民一人ひとりがふるさとの文化について学ぶなど、生涯にわたる多様な学びの機会を充実させ、将来を展望し、充実した暮らしを送ることができる環境を整備します。

また、スポーツ施設・文化施設の整備・充実、全国レベルのスポーツ大会の開催や一流アーティストの舞台を鑑賞する機会を設けるなど、競技スポーツや芸術・文化の分野において、国内外で活躍する人々を育てます。

(8) **新地域産業創造プロジェクト**

水見のポテンシャルを生かした魅力ある商品やサービスを生み出す産業を振興するため、6次産業化や農商工連携に対する支援、優れた経営能力や企画力、発想力等を備えた人材の育成等を推進します。

また、本市の約6割を占める中山間地域を活用し、その特性を産業活動に生かすなど、これまであまり活用されてこなかった資源の発掘、利活用につながる創業や

新事業進出、異業種交流等を促進します。

(9) **300万人交流推進プロジェクト**

本市の有する産業、自然、人など、あらゆるリソースを活用した「オール氷見」によるにぎわい創出のための交流・観光拠点の整備、進展する高速道路や新幹線等を活用した広域的なネットワークの構築、国際交流や経済交流、情報交流等の促進など、幅広い分野での交流・連携に取り組みます。

また、地域資源を本物の魅力として磨き上げることや市民総ぐるみでのホスピタリティの醸成、市民の日常生活の素晴らしさの一部を来訪者に提供する体験・体感型のツーリズムの開発等により、能登半島の玄関口の「近説遠来（きんえつえんらい）のまち」として、更なる交流人口の拡大を図ります。

(10) **食のブランド創造・発信プロジェクト**

本市の強みである「食」のレパートリーを充実させるため、農商工等の事業者間の連携促進による魅力ある特産品や料理等の開発、市内各地域の伝統や創意工夫を生かした一村一品運動を進めます。

また、「食」のブランド力を更に強化するため、安全・安心な農水産物の供給体制を確立するとともに、商標登録などの取組みを支援することなどにより、氷見ブランドの価値を守りながら、知名度を高め、積極的なプロモーションを展開します。

さらに、市民の地消地産や食育の取組みを一層推進し、地域のアイデンティティの形成につなげていきます。